

函 都 景

令和5年(2023年)11月27日

報 道 機 関 各 位

函館市都市建設部景観政策担当課長

北海道函館西高等学校による市長表敬に係る報道について(依頼)

このことについて、下記のとおり実施いたしますので、取材・報道方につきまして、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 日時

令和5年12月1日(金) 午後1時30分～午後2時

2 場所

函館市役所本庁舎6階市長会議室

3 来庁者

北海道函館西高等学校 校長 古御堂 徹 ほか生徒等6名

4 趣旨等

- (1) 「西高概念図」に基づき、函館とともに歩む西高をPRすること
- (2) 「探究活動」を通じて、函館西部地区の魅力を発信する教育活動を周知すること
- (3) 「函館に住み、まちの未来を考え、支える」高校生の生の声を届けること

※市長表敬の様子を西高放送局が取材します。

(景観政策担当 3380)

北海道函館西高校「志高く 未来を創る」

【高校の魅力化】「グローバルな人の育成」「探究活動」「芸術・スポーツの西高」

- 函館に住む人、世界から函館を支える人を輩出する西高（グローバルな人の育成）
- 志高く、函館の未来を創る西高（探究活動）の推進、地域との協働、地域の活性化）
- 函館の文化・スポーツ振興を支える西高（「芸術の西高」「スポーツの西高」）

【学校教育目標】魅力ある人づくり

- 地域を思い、未来を創造する人
- 変化に対応し、新しい価値を見いだす人
- 自他を尊び、多様な人と共生する人

【探究活動】「函西Well-being プロジェクト」

- Hop：自己と社会の関わりを知る
- Step：自己と社会をつなぐ
- Jump：社会に役立つ自己を表現する

【基本的な考え方】主語は「一人一人の生徒」

- 自分のよさや可能性を認識すること
- あらゆる他者を価値のある存在として尊重すること
- 多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り開いていくこと



Landing 函館に住み、まちの未来を考え、支える人

モデル例：函館（道南）生まれの本校教員など

函館以外に居住し、函館の応援団として活躍する人 Support

モデル例：国内外で活躍する著名人、つつじが丘同窓生など

【指導上の重点事項】未来を創造する生徒への「i+1」

- 生徒指導（些細な変化への気づき、言葉の力 など）
- 学習指導（生徒の学力向上の鍵は「授業改善」 など）
- 進路指導（多様な進路選択の実現に向けた支援 など）
- 健康安全指導（健康の保持増進、防災への意識 など）

※【参考】令和5年度函館市市政執行方針（一部抜粋）

- ・まちの活力を維持・発展させ、いつまでも住み続けたいまち、選ばれるまちであるため、加速する人口減少への対応は喫緊の課題であります。
- ・世界が目を見せないまち、地域に自信と誇りを持てるまちを市民の皆様とともに作りあげてまいります。
- ・文化・スポーツ振興で未来を育みます。